

大垣 ～2015～

国際女子ソフトボール大会 開かれる

「スポーツの都市OGAKIづくり」を進めるなか、8月7日から9日までの3日間、北公園野球場で「2015 JAPAN CUP 国際女子ソフトボール大会in大垣」が開催されました。



大会には、日本、アメリカ、オーストラリア、チャイニーズ・タイペイが参加し、市内全小学校の5・6年生をはじめ、1万人を超える市民らが観戦。世界トップレベルのプレーに、熱い声援が送られていました。日本は惜しくも準優勝でしたが、迫力ある動きを披露。地元子どもたちは、技術指導や入場のエスコートなどで選手と間近にふれあうことができ、目を輝かせていました。



米国オレゴン州2都市と 交流がスタート

今年11月に、市長を団長とする訪問団が米国オレゴン州ビーバートン市とユージーン市を訪れ、両市とのフレンドリーシティ交流が正式にスタートしました。今後は、高校生を主体とした相互交流を行って



いきます。これにより、海外や国内の9都市と交流が行われることとなります。

全国城サミットを開催 ～お城の魅力でまちづくり～

大垣城築城480年を迎えた今年、「第3回全国城サミットin大垣」を10月3日・4日に開催しました。

全国の城下町がリレー形式で開いているこのサミットは、城や城下町の魅力を再認識し、まちづくりに生かそうというもの。

基調講演や参加自治体の取り組みを紹介するパネルトークのほか、大垣城など史跡を巡るツアーやウォーキングも行われ、大勢の参加者が楽しみました。



子育て世代に移住オススメ 支援施策をさらに充実

子育て日本一の都市を目指す大垣市として、留守家庭児童教室の預かり時間を、今年4月に午後6時までから7時までに延長するなど、働きながら子育てする保護者を応援しています。



また、そうした子育て支援や教育、医療費助成など充実したサービスを、市外の子育て世代にアピール。住宅取得や引っ越しの費用の一部を支援する事業も行い、「大垣暮らし」を勧めています。

市は、今後も子育て支援施策を充実させ、定住促進を図っていきます。



医療機器などが充実

大垣市民病院は3月に、高性能の磁気共鳴画像装置(MRI)を導入しました。一般的な装置に比べて画質と解像度が向上し、より正確で詳細な診断が可能になっています。また、9月には職員向けの託児所と寮が完成。医師や看護師の定着に向け、働きやすい環境づくりを目指しています。

これからも、良質な医療の提供を続けていきます。



7月 ◆消防操法大会(5日) ◆大垣市民大賞授与式(8日) ◆もんでこかみいしづ(18日) ◆すのまた天王祭(26日) ◆水都まつり(30日～)

8月 ◆水都っ子ウィーク(2日～) ◆2015 JAPANCUP国際女子ソフトボール大会in大垣(7日～)

9月 ◆全国育樹祭100年の森づくりリレー引継ぎ式(6日)=写真= ◆第3回市議会定例会(7日～) ◆安心・安全Q&Aステーション事業協力証交付式(8日) ◆



ツール・ド・西美濃(20日)

10月 ◆第3回全国城サミットin大垣(3・4日) ◆大垣めしグランプリ(3日～)

◆守屋多々志美術館特別展(3日～) ◆すのまた秀吉出世まつり(4日)=写真= ◆十万石まつり(11日) ◆市民の健康広場(18日) ◆芭蕉蛤塚忌全国俳句大会(18日) ◆ふれあいかみいしづ(25日) ◆市教育功労者表彰式(30日)



11月 ◆中山道赤坂宿まつり(1日) ◆芭蕉元禄大垣きもの園遊会(1日) ◆

榮譽市民の中西重忠さん文化勲章受章(3日) ◆かがやきライフタウン大垣「秋のつどい」(14・15日) ◆朝鮮通信使ゆかりのまち全国交流会(14・15日) ◆芭蕉元禄大垣楽市・楽座まるごとバザール(14・15日) ◆歴史民俗資料館展示リニューアル完成式典・記念講演会(22日) ◆子育て総合支援センターフェスティバル(22日) ◆芭蕉元禄大垣イルミネーション(28日～)=写真= ◆古墳サミット(29日)

12月 ◆大垣城年末大掃除(4日) ◆第4回市議会定例会(7日～)

